

平成 20 年度「JAM・ビクター高齢者退職者の会」第 6 回定期総会“議事”報告

作成：田代 周（総会書記）

次の通り「JAM・ビクター高齢者退職者の会（JVC シニアクラブ）」の総会が開催されたので報告します。

—記—

◆日 時：平成 19 年 10 月 11 日（木） 15：00～15：45

◆場 所：横浜「波止場会館」 4 階大会議室

◆出 席：役員及び代議員合計 53 名、労組事務局 1 名、来賓 1 名（宮本労組委員長）

◆議事及び結果は次の通り：

1. 開会（15:00）高石副会長の司会にて開始

2. 大会役員 司会から予め用意した案が提示され、議長に浅見憲一代議員を選出
議長登壇後、書記に田代が任命される

3. 会長挨拶 菅沼会長挨拶要旨「全国の高齢者組織との連携で活動していこう」

4. 来賓挨拶 労組本部宮本執行委員長から、会社の経営状況と労組の対応について紹介

5. 報告事項

（1）平成 19 年度活動報告：

（2）平成 19 年度会計収支決算報告：（1）、（2）一括して大西事務局長から報告

◇「この 1 年の活動で行事参加呼びかけや会員の働きかけで会員数は 180 人と結成時の 3 倍になった。しかし支部活動が一部に限られてそれに伴う予算が消化されていない。今後さらに会員増への取り組みが求められる。4 月の地方選、7 月の参院選ではそれぞれに皆の力で成果を得ることが出来た。会員各位のご支援に感謝する」

（3）平成 19 年度会計監査報告：飯田会計監査から適正なものである旨の報告あり

☆☆☆ 以上のとおりの報告がなされ、質問は無く全て拍手で承認された

6. 議案

（1）平成 20 年度活動方針：

（2）平成 20 年度会計収支予算に関する件：（1）、（2）一括して大西事務局長から提案

◇「高齢者を取巻く社会情勢が厳しい方向に向っており、さらに皆の力をあわせていかねばならない。本部・支部行事を通じて未加入者への参加呼びかけを行なって会員増への取り組みを進める。上部組織との連携・参画も行いその情報を会員に伝え、理解と支持を得るように努める」これに対して代議員から 2 件の質問が提示された

*質問：10 月からの郵便事業の民営化に伴う会費振込手数料は？

回答：1 件 20 円ほど up する。提案書の作成時期が 9 月であったのでこれは見直す

*質問：労組現役からの補助金（活動助成費）は今後どうなるか？

回答：今までの積立金からの補助なので、会社の現状に寄らず今年度は変わらない
（本件は宮本委員長から回答）

☆☆☆ 以上の質疑を踏まえて、（1）（2）の議案は拍手で承認された

（3）その他 その他の議案提示は無し

7. 閉会（15:45）書記を解任し、議長降壇。高石副会長により閉会の挨拶で総会終了
引続き、津田弥太郎参議院議員による記念講演が開催された。講演要旨は別途記載

以上